

堀江地区

地域で市長と話そう！
タウンミーティング No.4

4月19日開催・堀江公民館・参加者77人

住民の声

・今後起こるといわれている

南海地震の対策をどのように考えていますか。

・体育行事で使えるグラウンドが少ないので、増やすことができませんか。

・定期便がなくなり堀江港が寂しくなりました。港や駐車場を利用して人が集まる場所にならないでしょうか。

※抜粋、要約してあります。詳細は市ホームページに掲載します。



中学生も参加し市長と意見を交わした堀江地区タウンミーティング

開催日の変更

雄郡地区の開催日が、6月1日(水)から6月2日(木)に変更となりました。

堀江地区紹介

人口11万1684人、世帯数4434世帯(4月1日現在)。

堀江地区は、堀江町・福角町・権現町・東大栗町・内宮町の5町で構成され、「日本のため池百選」に選ばれた「堀江新池親水公園」や、古くから人々に親しまれる権現温泉があり、住民の憩いの場となっています。

また地区のシンボルである「栄吾米」は江戸時代に松山全域で名をはせ、現在は地区の住職から種を受け継いだ堀江小児童が栽培に取り組んでいます。

お問い合わせは、市民参画まちづくり課 ☎948638
3・FAX 9343157

新行政改革大綱
第三次実施計画(補正版)
今後の取り組み

本市では平成12年度に市民サービスの向上と効率的な行政運営を目指した「松山市新行政改革大綱」を策定し、3年ごとの実施計画によりさまざまな行政改革に取り組んでいます。今回、平成22年度から推進している第三次実施計画(補正版)の主な成果と今後の取り組みを報告します。

第三次実施計画(補正版)の取り組み項目一覧

松山3Cプロジェクトの推進(接遇向上策の拡充)	徴収率の向上(市税)
	徴収率の向上(国民健康保険料)
松山3Cプロジェクトの推進(職員提案の常設化)	徴収率の向上(介護保険料)
	徴収率の向上(住宅使用料)
地域におけるまちづくりの推進	徴収率の向上(下水道使用料)
	定員管理の適正化
人材育成の推進	審議会等の見直し
給与水準の適正化	外郭団体の公益法人化に向けた取り組み
特殊勤務手当の見直し	
健全財政の維持	直営管理施設の管理運営のあり方の見直し
公会計の整備	
基金の有効活用	指定管理者制度導入施設の進捗管理等
入札・契約制度の改善	
コスト構造改革の推進	その他民間委託等の推進
未利用財産の売却促進及び資産の有効活用等	情報化の推進
	定員管理の適正化
広告料収入の確保	企業局 人材育成の推進
廃止対象事務事業の抽出	特殊勤務手当の見直し

【松山3Cプロジェクト】の推進(職員提案の常設化)行政サービスの品質を一層向上させるための取り組みとして、チェック(分析・評価)・チャレンジ(提案)...

【指定管理者制度導入施設の進捗管理等】制度導入前の平成17年度に比べ約4億9000万円増の収入を確保し、財政健全化計画などを進め、財政健全化計画など目標とする職員数の純減を達成しました。

【未利用財産の売却促進及び資産の有効活用等】未利用地の現状を調査し、売却・貸し付けなどを検討します。

平成22年度テーマ別寄付額

テーマ	寄付額
市長におまかせ	499万9,130円
のびのび教育	145万円
お年寄りや障がい者にやさしい	96万6,005円
物語のある観光	79万0,001円
地球にやさしい	78万7,000円
元気、活力	63万6,900円
安全、安心	25万5,000円
合計	988万4,036円

【情報内容】気象情報▼火災情報▼地震・津波情報▼避難情報
※通信料金は自己負担となります
【問い合わせ】(消)通信指令課 ☎9269103・FAX 9269198
お問い合わせは、企画政策課 ☎9486815・FAX 9341804

がんばろう日本
被災地支援と日ごろの防災対策

義援金の募金受け付け中

本市では、義援金の募金を受け付けています。募金箱は、市役所本館1階案内所、支所、

市民サービスセンターなどに設置し、8時30分〜17時(土・日曜日を除く。ただし市民サービスセンターは開所時に受け付け)に受け付けます。

災害・気象情報などをいち早くお届けするため、パソコンや携帯電話のメールを使ったサービス「モバイル松山消防」。

皆様の協力で最大限の支援を
東日本大震災により、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に対しまして、お見舞いを申し上げます。

また市民の皆様からは多くの義援金、救援物資の提供をいただき厚くお礼申し上げます。今後も、皆様のご協力を得て、被災地へ最大限の支援をしてまいりたいと考えております。

被災地が元気になるためには、日本経済全体の元気が必要です。皆様には、さまざまな消費活動を過度に自粛することなく、イベントも出来る範囲で積極的に参加するなど、東北地方の支援につなげていただきますようお願いいたします。

平成23年4月27日
松山市長 野志 克仁

ふるさと納税 全国から約988万円

「坂の上の雲」のまちづくりを応援

「この事業に使ってほしい、あの活動を応援したい」など、本市まちづくりの7テーマを

指定して寄付をお寄せいただく「ふるさと納税『坂の上の雲』のまちづくりを応援」。平成22年度に全国から頂いた寄付は349件(前年度比101件増)、988万4036円(同161万1781円増)で、本市発展のために活用させていただきます。今後多くの人にまちづくりを応援していただけるよう、松山を全国発信してまいります。寄付の方法は市ホームページをご覧ください。